

Ⅰ. 事業概要

当財団（サンリーアイ）は、平成 5 年に開館し、以来 20 年の歩みを振り返り、様々な検証を行いました。

その検証結果から、平成 26 年度を新たな出発の年と位置付け、地域文化会館の使命・役割は、「人づくり」にありと、「人材育成」を柱に事業の展開を図りました。

開講した人材育成講座は、定員を超える参加があり、開講の目的が達成され、ボランティアの再構築のための、新たな人材が確実に生まれつつあります。

一方、新ボランティアと既存のボランティアの融合を図るため、研修会や、コミュニケーションの場所としての小パーティーなどを開催し、交流を進めました。

また、既存のボランティア団体に、再構築の意義と目的の他、人材登録台帳や（仮称）ボランティア要綱の概要等を説明し、未来のサンリーアイのあるべき姿について、意見交換を行いました。

施設面から見た当館は、他館には少ない、地域人材との協働手法による事業の実施と、図書館やスポーツアリーナなど複合施設の利点があり、利用者のニーズに応えた「場」と「機会」が効果的に提供できています。

このことから、サンリーアイが、人々の「居場所」となっており、来館者は、500 万人を超えました。本年度も生涯学習の拠点施設としての機能が活かされ、文化活動が充実し、館内外に賑わいが創出されました。

事業については、「住民が育つ・住民が行う・住民が鑑賞する。そして住民が感動する。」を理念とし、文化講演会、スポーツ事業、各種イベントを地域住民による実行委員会形式により実施しました。

子ども向けの事業である「サンリーアイこどもキャンプ」では、九州共立大学の支援を受けた他、文化講座講師や図書館ボランティアなど、地域人材の協力を得て実施しました。

「アジアバドミントンジュニアクラブ選手権 in 岡垣」においては、実行委員の協力で、大会の歴史を振り返る「第 15 回記念企画展」も、同時開催することができました。

人材育成事業「サンリーアイ アーツ・スポーツカレッジ」の基礎講座が終了し、受講生からは高い評価を頂きました。二か年計画の事業であり、次年度の「ステップアップ講座」には、多くの修了生が進級し、企画立案から実施に向けた手法を身につけられた、文化・スポーツボランティアの誕生が見込まれます。

文化講座については、受講者数増加に努め、スポット講座・有料体験会の受講者数は増加しましたが、レギュラー講座では、受講者数が減少しました。

施設管理については、館全体の管理・運営の基盤である理事会・評議員会を適宜開催し、公明性を確保するとともに、将来のサンリーアイの方向性について議論を重ねました。また、職員とアシスタントを対象に接遇マナー研修を行い、お客様に対するサービス向上に努めました。貸館事業の面では、パンフレットやホームページの更新作業による新鮮な情報提供の他、リピーターへのお礼状や勧誘など利用者の増を図りました。

危機管理の面では、利用者が安心して安全に利用できるよう、機器等の軽微な故障などに対しても、迅速に対応し、細やかな施設の維持管理を行いました。

また、計画的な施設・機械設備等の大規模な整備によって施設の長寿命化が図れるように、改修工事等について、町と協議を行いました。

図書館は、利用者の生涯学習を支え、ホールやアリーナ等と同様に文化の拠点としての役割を持つ施設であり、また、様々な利用者の生活に必要な情報等を提供する施設でもあります。これらのサービスを充実させるために、本年も、図書館内の限られた空間を、図書備品等の配置換えにより、書架スペースを広げ、蔵書が多く置けるよう取り組みました。また、地域から図書資源として、寄贈図書の受入れも行い、開館時は2万冊であった蔵書がそれらの取り組みの積み重ねにより、目標の9万冊が目前となりました。

また、図書館事業としては、継続事業の「図書館まつり」を年間事業の柱として実施し、原画展や演奏と連携した朗読等の企画により、子どもから大人までが楽しめ、昨年より来場者が増えました。しかし、住民1人当たりの貸出冊数等は、近隣の図書館リニューアルや読書年齢層の変化等で目標数値より、減少傾向にあります。一方、他館との比較や県の平均値4.7冊からすると、サンリーアイ図書館は、5.8冊の状況で、やや高めであり、今後、現況をみて、目標数値の設定のあり方を検討する必要もあります。

図書ボランティアにおいては、年間を通じて、毎年、大きな協力をいただいています。館運営において、欠かせない存在であり、更に活発化するために、ボランティアの意見等を積極的に取り入れ、他館の事業への参加と意見交換を行うために県内視察研修を行いました。

II. 事業活動

1. 自主事業

(自主事業総括)

平成 26 年度は、音楽 31、演劇 3、講演会 8、映画 1、美術展 4、スポーツ 5、その他 5、合計 57 事業を実施しました。

鑑賞事業では、「高嶋ちさ子 12 人のヴァイオリニスト COLORS」を実施、完売・満席となりました。平成 24 年度よりスタートした「福岡教育大学の教員によるコンサート」を継続して行い、満席となりました。「いちご塾」は、4 月時の販売枚数が、平成 21 年度以来 5 年ぶりに 600 枚を超えました。また 7 月の講演会（講師：櫻井よしこ）は昼の時間帯に実施しました。新規事業としては「新聞記者が語る報道最前線（全 3 回）」を実施しました。

参加事業では、新規事業として、地域人材の発掘と育成を目的とする「サンリーアイ アーツ・スポーツカレッジ」を実施、72 人の申し込みがあり、57 人が修了者となりました。また、地域の子どもたちの文化スポーツ活動のきっかけ創りを目的に「サンリーアイこどもキャンプ」を実施、定員を上回る申し込みがありました。共催事業として、「岡垣町民吹奏楽団 第 15 回定期演奏会」に新たに取り組み、サンリーアイを拠点とする、地域の音楽文化活動を支援しました。

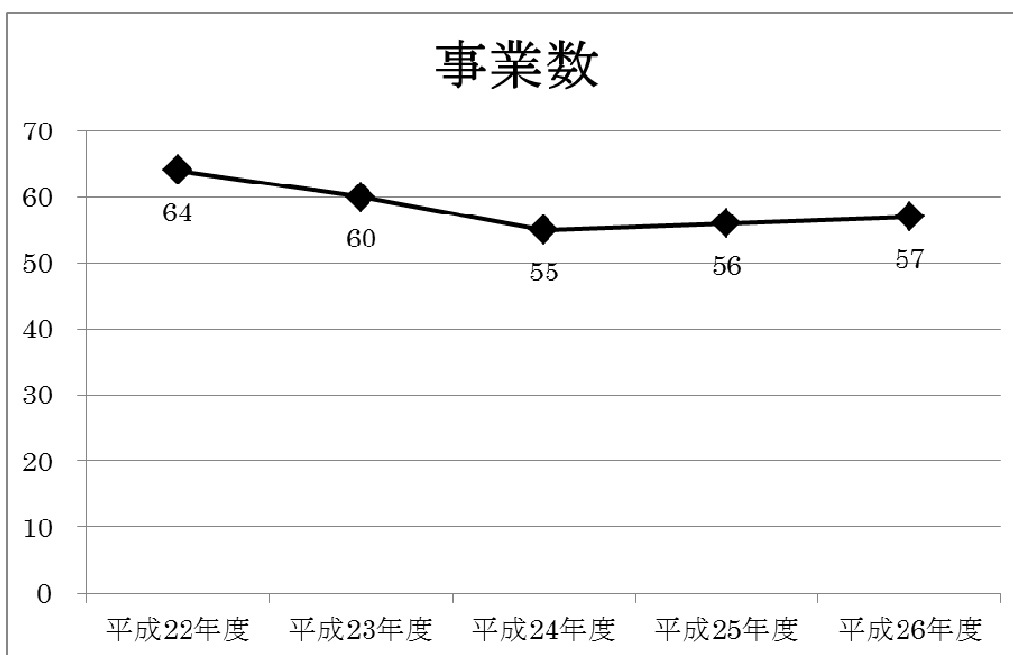
スポーツ事業では、「第 15 回アジアバドミントンジュニアクラブ選手権 in 岡垣」において第 15 回記念企画展を実施、大会に縁のある有名選手たちの写真パネルや試合映像、ユニフォーム等を展示しました。

【事業数推移】

(単位：回数)

事業ジャンル	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度
音楽	34	34	32	32	31
演劇	7	4	4	4	3
演芸	2	1	2	0	0
講演会	8	8	8	9	8
映画	3	2	1	1	1
美術展	2	2	3	5	4
スポーツ	8	9	5	5	5
その他	0	0	0	0	5
合計	64	60	55	56	57

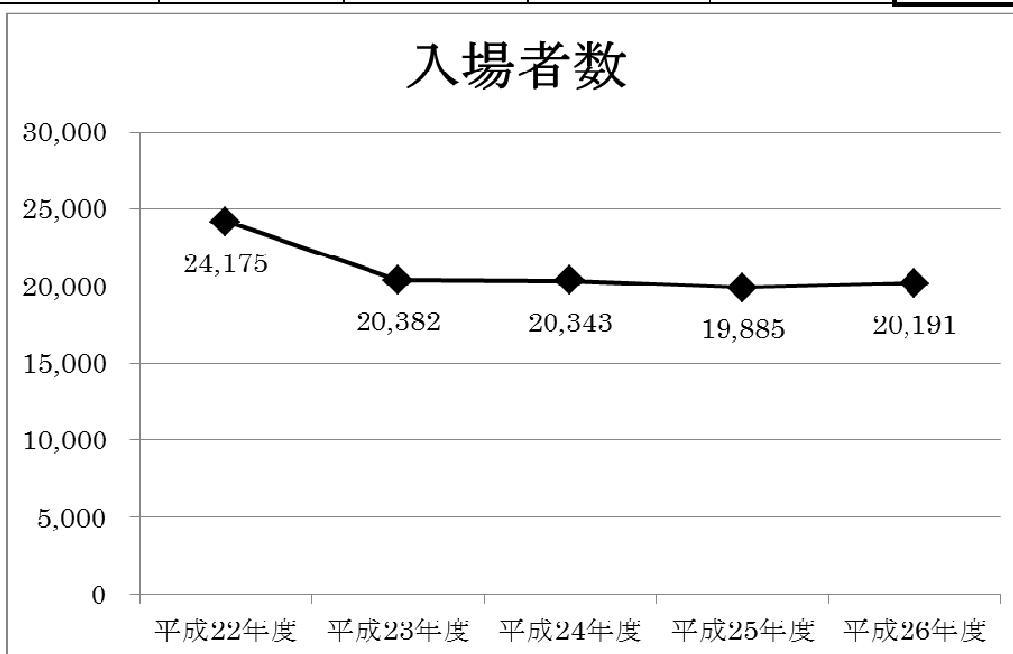
※平成 26 年度事業ジャンルの「その他」は、「サンリーアイこどもキャンプ」、「サンリーアイ アーツ・スポーツカレッジ」、「新聞記者が語る報道最前線(全 3 回)」です。



【入場者数推移】

(単位：人)

	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度
入場者数	24,175	20,382	20,343	19,885	20,191



※平成22年度は、ウエーブアリーナ開館10周年記念事業として「元気！アリーナ10周年～500人コンサート～」、「バドミントン日本リーグ2010岡垣大会」、「NHK夏季巡回ラジオ体操」を実施。

①鑑賞事業（公益目的事業1）

著名な講師による講演会「いちご塾」や一流アーティストによる質の高い音楽事業「カンタービレ・サロン・コンサート」などの継続事業のほか、3年連続となる「ふれあいコンサート in おかがき」など、合計8件の文化・芸術イベントを実施。幅広い年齢層の多くの地域住民に鑑賞の機会を提供し、6,308人の入場者がありました。

事業名	開催日・会場・料金	内容	入場者数
カンタービレ・サロン・コンサート18 (全3回)	平成26年4月12日(土) 平成26年5月10日(土) 平成26年6月14日(土) 19時開演 小ホール 5,000円(会員券) 2,500円(1回券)	4月:浅野祥 津軽三味線ショー 平成の天才プレーヤーと呼ばれる実力若手三味線奏者による演奏。 5月:コンチェルト・ディ・クラシコ・ケー 九州交響楽団のメンバーを中心として結成されたスペシャルバンドの演奏。 6月:山中恵理子 ヴァイオリン リサイタル みやこ町出身、注目の若きヴァイオリニストによる演奏。	237人 (4月89人) (5月76人) (6月72人)
ふれあいコンサート in おかがき (共催事業)	平成26年7月18日(金) 18時30分開演 ハミングホール 無料	航空自衛隊春日基地を本拠地として九州一円はもとより、中国・四国地方を含む広範囲で活動している西部航空音楽隊による演奏会。	595人
福岡教育大学の教員によるコンサート ～湖畔のソナタ～	平成26年10月5日(日) 14:00開演 小ホール 1,000円(当日500円UP)	「文化の薫るまち」を岡垣サリアイより発信することを目的とした、気軽にクラシック音楽を楽しむことができるコンサート。福岡教育大学の協力により開催。演奏:原田大志(ヴァイオリン)、武内俊之(ピアノ)	145人
高嶋ちさ子 12人のヴァイオリニスト COLORS	平成26年12月21日(日) 15:00開演 ハミングホール 4,000円(当日500円UP)	「クラシックをより身近に」をテーマに音楽活動に取り組んでいる著名なヴァイオリニスト高嶋ちさ子と同氏が立ち上げた「観ても、聴いても、美しく、楽しい」ヴァイオリンアンサンブルのコンサート。	581人
劇団飛行船 マスクプレイミュージカル 「ジャックと豆の木」	平成27年2月21日(土) ①10時30分開演 ②13時30分開演 ハミングホール 一般:1,500円(当日300円UP) 団体:1,300円()	幼稚園児や小学生低学年を対象とした、イギリス民話「ジャックと豆の木」を題材にしたマスクプレイミュージカル。	850人 ①448人 ②402人

事業名	開催日・会場・料金	内容	入場者数
サリ-アイ名画シアター 映画「かいけつゾロリ」 まもるぜ!きょうりゅうのたまご (共催事業)	平成 26 年 8 月 17 日(日) ①10 時 30 分②13 時③15 時 ハミングホール 500 円(当日 100 円 UP)	人気の児童図書「かいけつゾロリ」が原作のアニメ作品の上映会。	168 人
いちご塾 文化講演会 Vol. 21 (全 8 回)	平成 26 年 4 月 26 日(土) 平成 26 年 5 月 24 日(土) 平成 26 年 6 月 28 日(土) 平成 26 年 7 月 26 日(土) 平成 26 年 8 月 23 日(土) 平成 26 年 9 月 27 日(土) 平成 26 年 10 月 25 日(土) 平成 26 年 11 月 22 日(土) 18 時 45 分開演 (7 月のみ 13 時 30 分) ハミングホール 10,000 円(会員券)	4 月:加来耕三(作家・歴史家) 5 月:衣笠祥雄(プロ野球解説者) 6 月:相田一人(相田みつを美術館館長) 7 月:櫻井よしこ(ジャーナリスト) 8 月:山本コウタロー(フォーカス・白鴎大学教授) 9 月:辻井いつ子(ピアニスト辻井伸行氏の母) 10 月:貴乃花光司(貴乃花部屋師匠・日本相撲協会理事) 11 月:小松成美(ノンフィクション作家)	3,563 人 (4 月 470 人) (5 月 493 人) (6 月 443 人) (7 月 514 人) (8 月 427 人) (9 月 417 人) (10 月 412 人) (11 月 387 人)
新聞記者が語る 報道最前線 (全 3 回)	平成 26 年 9 月 14 日(日) 平成 26 年 10 月 26 日(日) 平成 26 年 11 月 16 日(日) 13 時 30 分 小ホール 2,000 円(3 回セット券) 800 円(1 回券)	9 月:人気漫画「バカシ」担当が語る介護の問題と現状 井上真由美(西日本新聞社編集局 生活特報部 編集委員) 10 月:九州の人口減少を生き抜く 椛島滋(西日本新聞編集局 経済部長) 11 月:ソフトバンクホークス選手の素顔 久保安秀(西日本新聞編集局 スポーツ本部 運動部 担当部次長)	169 人 (9 月 63 人) (10 月 48 人) (11 月 58 人)
(計 19 回)		計) 8 件	6,308 人

②参加事業（公益目的事業2）

地域住民に発表の場を提供し、地域文化の活性化と文化レベル向上を目的とする事業を合計 11 件実施。新規事業「こどもキャンプ」・「サンリーアイ アーツ・スポーツカレッジ」のほか、町委託事業の「核兵器廃絶平和の町宣言事業」などを開催。共催事業の「教師による美術展」は年 2 回開催し、参加事業全体で 8,613 人の入場者がありました。

事業名	開催日・会場・料金	内容	入場者数
岡垣町民吹奏楽団 第 15 回定期演奏会 (共催事業)	平成 26 年 6 月 22 日(日) 14 時 ハミングホール 無料	岡垣サンリーアイを活動拠点に地域の音楽文化醸成に取り組む、岡垣町民吹奏楽団の第 15 回定期演奏会。共催事業として支援。	547 人
ぴあのリレーマラソン 12	平成 26 年 7 月 19 日(土) ・20 日(日) ①10 時②13 時③15 時 ハミングホール 無料	地域のピアノ愛好者に音楽的に上質な環境の中で演奏する機会を提供することを目的としたコンサート。168 組の出演者が 2 日間に渡って、花束をバトンがわりに演奏のリレーを行った。	801 人
こどももおとなも ゆめフェスタ ・サンリーアイ	平成 26 年 12 月 23 日(火) 14 時開演 ハミングホール 500 円	イベント企画集団「さんりん舎」による企画、立案、実施事業。 1 部：クリスマス・コンサート 2 部：クリスマス・マジックショー 3 部：クリスマス・とびだす絵本	229 人
いちご畑のコンサート (計 22 回)	平成 26 年 4 月 ～平成 27 年 3 月 18 時 30 分開演 エントランスホール 無料	エントランスホールにて毎月 2 回、地域の音楽家たちによるコンサートを開催。 (毎月第 2・3 金曜日) 出演者：22 団体、167 人	778 人
第 13 回 岡垣ふるさと物語 ～民話の劇とかたり～	平成 26 年 7 月 6 日(日) 14 時開演 ハミングホール 500 円	イベント企画集団「さんりん舎」による企画、立案、実施事業。 1 部：神楽 大蛇退治、恵比寿・大黒 2 部：田畑の神様のお使い 3 部：三里松原と響灘に浮かぶ北斗七星	226 人

事業名	開催日・会場・料金	内容	入場者数
平成 26 年度 岡垣町 核兵器廃絶平和の町宣言事業 「岡垣町から、戦争のない・核兵器のない・平和な 世界を築こう」 (町委託事業)	平成 26 年 8 月 3 日 (日) 13 時 45 分開演 ハミングホール 無料	岡垣町より委託を受け実施。町内小学校 5 校の児童 13 名が出演者として参加した。町外研修 (長崎市) を実施、『さんりん舎』のサポートを受け、子どもたちが主体的に作品をつくり、発表した。岡垣手話の会による手話通訳も行った。	542 人
第 17 回 おはようスケッチ大会 (共催事業)	平成 26 年 7 月 21 日 (月) 高倉神社 無料	スケッチを通して、子どもたちの地域への関心を高め、豊かな心を育むことを目的に開催するスケッチ大会。	スケッチ 150 人 観覧 540 人
第 13 回岡垣アート フェスティバル 2014 (共催事業)	平成 26 年 9 月 5 日 (金) ～15 日 (月) 展示コーナー・ギャラリー 無料	岡垣を中心とした地元芸術家たちによる美術品の作品展示。	1,500 人
第 5 回教師による美術展 福岡教育大学<美術教育講座> 収蔵自画像展 ・ 第 6 回教師による美術展 (共催事業) (計 2 回)	平成 26 年 8 月 21 日 (木) ～9 月 1 日 (月) 平成 27 年 3 月 5 日 (木) ～15 日 (日) 展示コーナー・ギャラリー 無料	北筑豊地区とその周辺で美術教育に携わる教師たちの作品の美術展。第 5 回展では、福岡教育大学・美術教育講座の卒業生 (教師、元教師を含む) の多種多彩な自画像を展示した。	2,334 人 (8 月 1,374 人) (3 月 960 人)
サンリーアイ こどもキャンプ	平成 26 年 8 月 20 日 (水) ・ 21 日 (木) 岡垣サンリーアイ全館 2,500 円 (参加費)	地域の子ども達に、岡垣サンリーアイに親しんでもらい、文化スポーツ活動のきっかけを創ることを目的に実施。バックステージツアー、文化・スポーツのレクリエーション、調理体験、きもだめし、ウェブアリーナでの宿泊などを行った。	30 人
サンリーアイ アーツ・スポーツ カレッジ (全 17 回)	平成 26 年 4 月 ～平成 27 年 3 月 小ホールほか 3,000 円 (資料代)	自身の能力を更に磨き、その力を発揮して地域の文化・スポーツ活動を元気にする人材の発掘・育成を目的とする人材育成事業として実施。修了者は 27 年度のステップアップ講座に参加可能。受講申込 72 人のうち、57 人が修了した。	のべ 936 人
(計 49 回)		計) 11 件	8,613 人

③スポーツ事業（公益目的事業5）

地域におけるスポーツ振興と、スポーツを通じた地域住民の心身の健康づくりを目的に、4件のスポーツ事業を実施、5,270人の入場者がありました。「アジアバドミントンジュニアクラブ選手権 in 岡垣」は、台風19号接近にともない大会日程を2日間に短縮、早めに対策を講じたため、大きな混乱もなく実施できました。

事業名	開催日・会場・料金	内容	入場者数
第34回 福岡県空手道選手権大会 第33回 福岡県少年空手道選手権大会 (共催事業)	平成26年4月27日(日) ウエーブアリーナ 無料	福岡県内の高校生及び一般を対象とした空手道選手権大会と小学生・中学生を対象にした少年空手道選手権大会を同時開催。参加選手は、700人。	1,500人
2014 サリアアットオープン ソフトバレーボール 夏季大会・冬季大会 (共催事業) (計2回)	平成26年9月7日(日) 平成26年12月14日(日) ウエーブアリーナ 3,000円(参加費)	福岡県近隣地域の愛好者を対象にした地域密着型で交流性の高い大会。夏季と冬季の2回開催。 参加者 夏:156人(31チーム) 冬:207人(37チーム)	450人 (夏200人) (冬250人)
ときめきカップ in FUKUOKA 2014 (共催事業)	平成26年9月13日(土) ～15日(月) ウエーブアリーナ 10,000円(参加費)	西日本地区の小学生を対象としたジュニアのバスケット大会。 参加者 選手678人・コーチ180人 (48チーム)	800人
第15回 アジアバドミントン ジュニアクラブ選手権 in 岡垣 第15回記念企画展 「栄光への軌跡」	平成26年10月11日(土) ～12日(日) ウエーブアリーナ ※企画展は10日(金)～13日(月) 展示コーナー・ギャラリー 小低4,000円 小高8,000円 中男女10,000円(参加費)	バドミントンの普及発展とジュニアの育成と交流を目的に、全国各地の精鋭ジュニアクラブが集い競い合う選手権大会を開催。 参加者 430人(59チーム) 第15回記念企画展として、「栄光への軌跡」を実施。	2,000人 企画展 520人
(計5回)		計)4件	5,270人

④実行委員会等活動

本財団は「住民が育つ・住民が行う・住民が鑑賞する。そして住民が感動する。」を人づくりの事業理念としており、事業実施においては、地域住民、町内外利用者の参加・参画による協働の文化づくりを推進しています。平成26年度は「サンリーアイ アーツ・スポーツカレッジ」の実施に当たり、岡垣ふれあい文化塾『さんりん舎』が協力団体として参加しました。また、いちご塾、カンタービレ・サロン・コンサート、ぴあのリレーマラソンの各実行委員会において、実行委員の増を図り、人材の充実に取り組みました。

実行委員会等	活動日等	内容	活動回数
いちご塾 実行委員会	(会議) ・毎月1回 (本番) ・4月から 11月までの 毎月第4土曜日 (その他) ・5回実施	活動内容は講師の推薦、会員券の販売、PR活動、当日の運営(会場設営、受付、司会、影アナ、講師接待、サイン会の補助)など。	25回
カンタービレ・サロン・コンサート 実行委員会	(会議) ・3回実施 (本番) ・4月から 6月までの 第1土曜日	活動内容は出演者の推薦、会員券の販売、PR活動、当日の運営(会場設営、受付、影アナ、物販の補助)など。	6回
ぴあのリレーマラソン 実行委員会	(会議等) ・3回実施 (本番) ・7月19日(土)、 20日(日)	活動内容は企画への参画、出演申込者多数の場合の抽選、プログラム構成の作成、当日の運営(イス、譜面台、足台の調整)など。	5回
岡垣アートフェスティバル 実行委員会	(会議) ・3回実施 (準備) ・1回 (本番) ・9月5日(金) ～15日(月)	活動内容は企画、出品者の選定、出品者との連絡・調整、印刷物の作成、会場設営、搬入・飾り付け、会期中の受付・案内、撤収・搬出など。	14回

実行委員会等	活動日等	内容	活動回数
アジアバドミントンフェア クラブ選手権 in 岡垣 実行委員会 (岡垣町バドミントン連盟)	(会議)7回実施 (組合せ)2回 (準備)1回 (本番) ・10月11日(土) ～12日(日)	アジアバドミントンフェアクラブ選手権 in 岡垣の実施にかかわる。活動内容は企画への参画、PR活動、対戦表の作成、審判等の手配、当日の運営(全般)など。	12回
サンリーアイ オープン ソフトバレーボール大会 実行委員会	(会議)2回 (準備)2回 (本番)9/7(日) ・12/14(日)	活動内容は企画、対戦表の作成、大会要項の作成、当日の運営(全般)など。	6回
岡垣ふれあい文化塾 『さんりん舎』	(会議)毎月1回 (練習)28回 (本番) ・7/6(日)ふるさと物語 ・8/3(日)平和事業 ・9/27(土)アヲ風と波 ・12/23(火)ゆめフェスタ (平和事業指導)14回 (カレッジ)17回 (その他)3回	サンリーアイを中心に活動する企画集団。「岡垣ふるさと物語」(7月)・「ゆめフェスタ・サンリーアイ」(12月)を開催し、サンリーアイと連携して企画・運営を行なった。平和事業には、協力団体として企画に深く関わり、「アーツ・スポーツカレッジ」についても協力団体として参加。	78回
加藤由紀子バレー教室と 岡垣ミュージックオーケストラによる 「くるみ割り人形」 実行委員会	(会議)3回 (オケ練習)毎月2回	文化講座「クラシックバレー」講師が主宰するバレー教室と岡垣初の市民オーケストラによる、地域住民にクラシックバレーを紹介することを目的としたコラボレーション企画のための実行委員会。平成27年12月の事業実施に向け3回の会議を実施。	5回
計) 8 団体			151回

⑤サンリーアイ倶楽部（収益事業等1）

文化事業への参加に特典を付与することにより、会員の文化活動を促進することを目的とした事業。近隣文化会館(ユメニティのおがた、なかまハーモニーホール、そぴあしんぐう)との連携により、「友の会」の特典の共有化を図りました。会員数は167人でした。

【会員数状況】

(単位：人)

	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
会員数	210	226	169	164	167

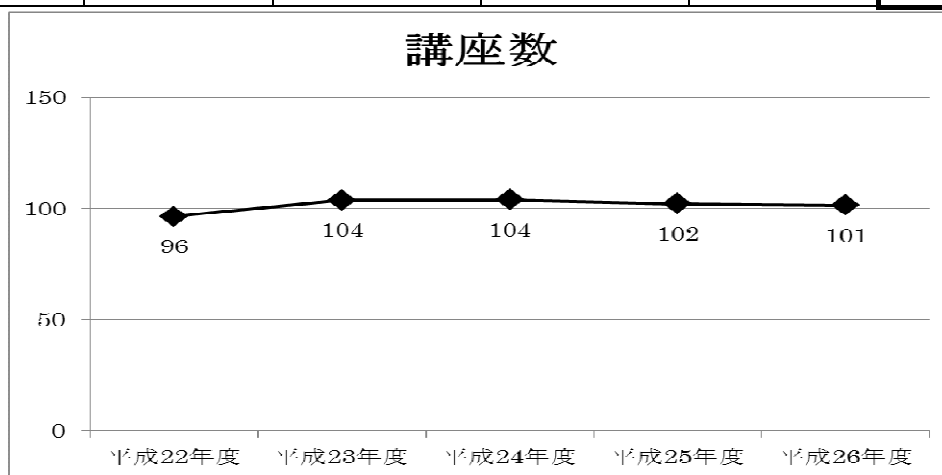
2. 講座事業（公益目的事業3）

【レギュラー講座】

全体の講座数及び受講者数の増のため、新規講座の開講と既存講座の体験会実施に取り組みました。新規講座を9講座開講し、子ども向け講座（キッズゴスペル、はじめてのロックダンスなど）や日本の伝統文化にふれる講座（はじめての三味線、金継ぎ教室など）をより充実させました。一方で、既存の子ども向けダンス講座（フリースタイルヒップホップ、リズムックダンス）の受講者数が減少したほか、様々な理由が重なり、全体として受講者数が前年比減となりました。

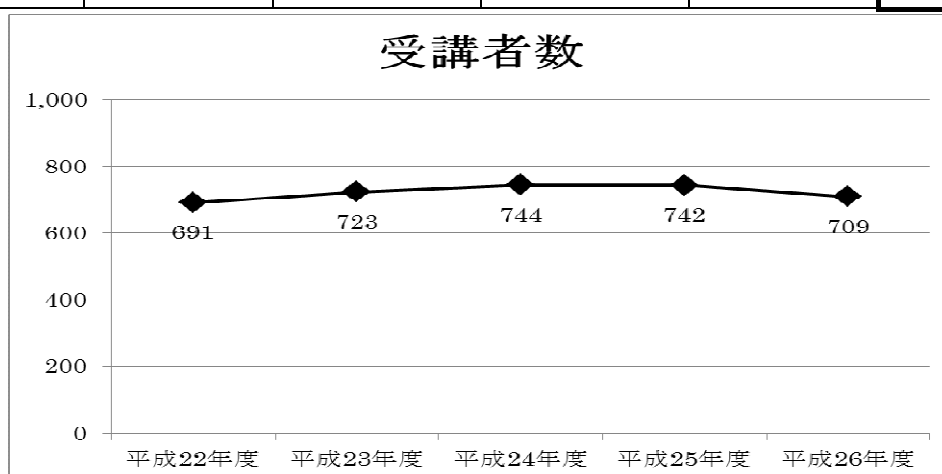
（単位：講座／月平均）

	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
講座数	96	104	104	102	101
前年対比	98.4%	107.7%	100.2%	98.2%	99.4%



（単位：人／月平均）

	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
受講者数	691	723	744	742	709
前年対比	100.1%	104.7%	103.0%	99.7%	95.5%



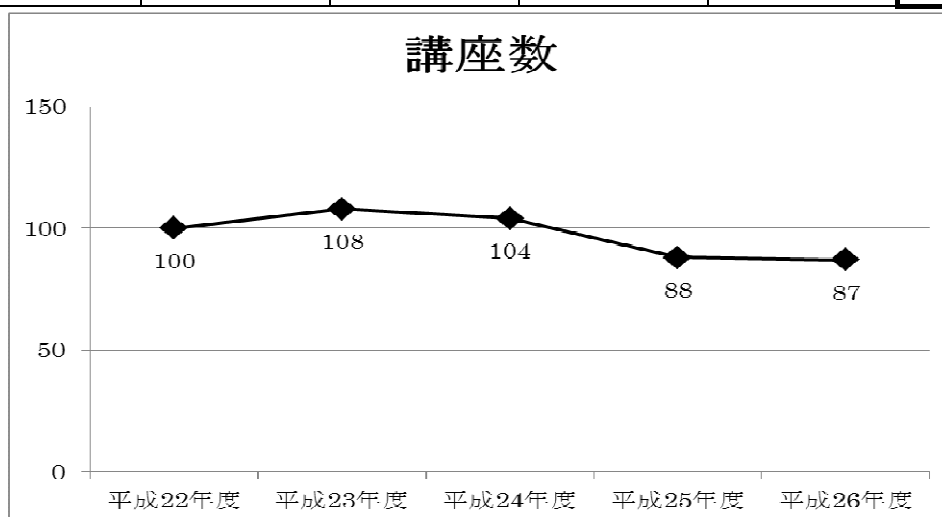
【スポット講座・有料体験会】

気軽に参加できるスポット講座では、世間で注目を集めている分野を中心として新規6講座（「ひまわり」の身近にイタリアン、初心者のスケッチ淡彩画、シルバー世代のお金の話など）を開講し、ラインナップを充実させました。

また、レギュラー講座の新規立ち上げや既存講座の受講者数を増やすため、体験会を積極的に企画・実施しました。スポット講座及び有料体験会の受講者数は前年比増となりました。

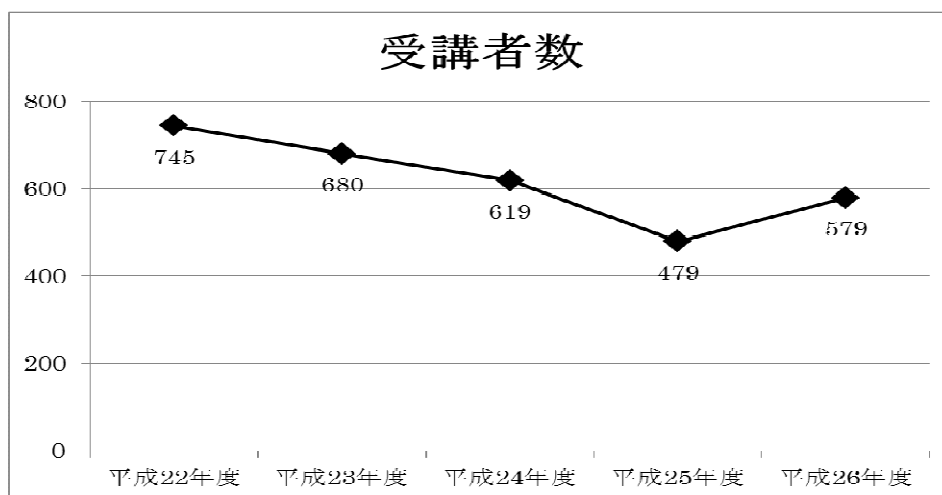
(単位：講座／年)

	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
講座数	100	108	104	88	87
前年対比	123.5%	108.0%	96.3%	84.6%	98.9%



(単位：人／年)

	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
受講者数	745	680	619	479	579
前年対比	144.9%	91.3%	91.0%	77.4%	120.9%



【その他の講座事業】

ホールやギャラリーをもつ複合文化施設という当館の特色を活かし、日頃の講座活動での”学びの成果“を発表する講座事業などを展開しました。

事業名	開催日・会場・料金	内容	入場者/参加者数
第6回 バイオリン・チェロ入門 &二胡をひこう!入門講座 いっしょにコンサート (共催事業)	平成26年4月6日(日) 小ホール 無料	「バイオリン・チェロ入門」、「二胡をひこう!入門講座」講座受講生による合同発表会。	50人
サンリーアイ 女声コーラス20周年 「春うらら♪コンサート」 (共催事業)	平成26年4月20日(日) 小ホール 無料	「女声コーラス」講座受講生による歌のコンサート。	130人
創花フレール・クレール 15周年記念作品展 ～花は咲く～ (共催事業)	平成26年6月20日(金) ～6月22日(日) 展示コーナー・ギャラリー 無料	「創花フレール・クレール」講座講師が主宰する創花フレール・クレール協会との共催による作品展示会。	2,000人
ワークショップ 岡垣の自然を考える2014 アートで子供と地域をつなぐ (共催事業)	平成26年7月28日(月) ～8月1日(金) 展示コーナー 無料	「岡垣の自然」をテーマに、子どもたちが絵本をつくるワークショップ。完成後は、作品展示会を開催。	300人
子育て応援イベント ～マタニティヨガ& ベビーマッサージ～ (共催事業)	平成26年9月30日(火) 和室 1,500円	「ベビーマッサージ」講座講師による子育てについての講演会。実技も交えて実施。	15人
立石洋子 個展 (共催事業)	平成26年10月23日(木) ～10月28日(火) 展示コーナー・ギャラリー 無料	「油絵・水彩画」講座受講生による作品展示会。	400人
第11回 九北陶芸展 (共催事業)	平成26年10月31日(金) ～11月3日(月) 展示コーナー・ギャラリー 無料	「陶芸」講座講師による展示会。チャリティー販売の売上は「岡垣町社会福祉協議会」へ寄付。	550人
日本伝統工芸「能面」打 麻生能忍展 (共催事業)	平成26年11月14日(金) ～11月16日(日) 展示コーナー・ギャラリー 無料	「日本伝統工芸「能面」打」講座講師による作品展示会。最終日にギャラリートークを実施。	250人

サンリーアイ・カルチャー・フェスタ

事業名		開催日・会場・料金	内容	入場者/参加者数
サンリーアイ・カルチャー・フェスタ	アトリエ・アンジェリカ作品展 (共催事業)	平成 26 年 11 月 28 日(金) ～12 月 2 日(火) 展示コーナー・ギャラリー 無料	「トールペインティング」講座 講師が主宰するアトリエ・アン ジェリカによる作品展示会。	300 人
	いいお産の日イベント ～いのちのまつり・ 安産祭り～ (共催事業)	平成 26 年 11 月 30 日(日) 和室 500 円	「ベビーマッサージ」及び「か んたんお料理レッスン」講座講 師による子育てについての講演 会。	20 人
	ダンスが ウィズ ザ ビーズ ウィンター 2014 (共催事業)	平成 26 年 12 月 7 日(日) ハミングホール 前売 1,000 円 当日 1,500 円	「ジャズダンス」講座講師が主 宰するビーダンスカンパニーに よるダンス発表会。	500 人
	サンリーアート作品展 (共催事業)	平成 27 年 1 月 30 日(金) ～2 月 8 日(日) 展示コーナー・ギャラリー 無料	「油絵・水彩画」「はがき絵」講 座講師・受講生による作品展示 会。	770 人
第 21 回 サンリーアイ文化講座 文化祭 スプリングフェスタ Happy カルチャー！2015	平成 27 年 2 月 27 日(金) ～3 月 1 日(日) 各施設	一年間の集大成として、作品展 示会・体験会・呈茶席・即売会・ 生花展示会・芸能祭を開催。 ※参加講座※ ◇作品展示会；21 講座 ◇生花展示会；4 講座 ◇体験会；13 講座 ◇呈茶席；3 講座 ◇即売会；7 講座 ◇芸能祭；38 講座	8,000 人	
サンリーアイ文化講座 視察研修	平成 26 年 9 月 24 日(水) 大分県中津市・別府市 講 師 1,000 円 受講生 3,000 円 ご家族 5,000 円	普段の講座とは異なる体験によ り、新しい価値観の発見と講座 内のコミュニケーションを図る ことを目的とした視察研修。	参加者 128 人	
俳句講座 20 周年記念句集 「国東吟行作品集」発行	平成 26 年 12 月 26 日(金) ※発行日	「俳句講座」の開講 20 周年を記 念して発行した句集。サンリー アイ図書館をはじめ近隣の図書 館などに寄贈。(発行部数 50 部)		
サンリーアイ伝統文化 いけ花こども教室 (共催事業)	平成 26 年 4 月 ～平成 27 年 3 月 203・204 会議室	岡垣町伝統文化いけ花こども教 室実行委員会(代表；いけばな 池坊講座講師)との共催事業。	参加者 35 人	
			計) 15 件	13,448 人

3. 図書事業（公益目的事業4）

【図書事業総括】

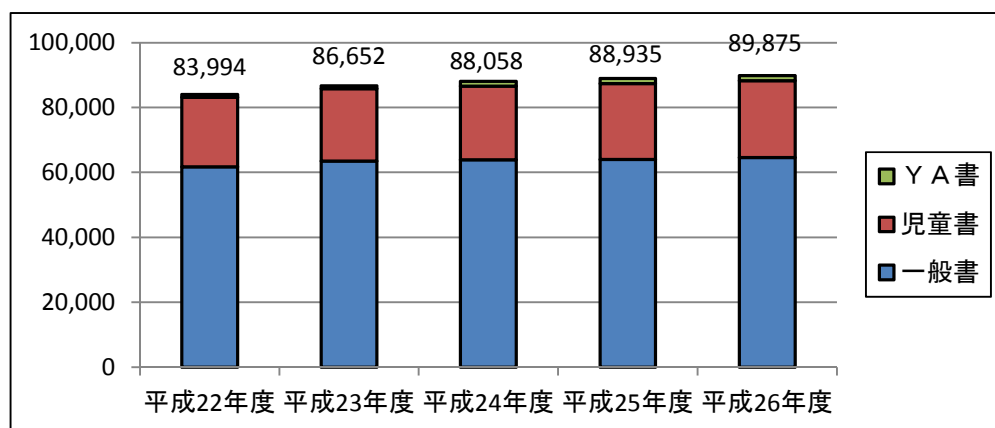
図書館の開館日は294日でした。（このうち5/26～5/30までは蔵書点検で特別休館日）開館時間は午前10時から午後6時までで、7月21日から8月31の間は午後8時まで開館し、サービスの向上に努めました。

当館の貸出対象者は、岡垣町に在住、在勤、在学する人、サンリーアイ倶楽部に加入している人、福岡県北東部地方拠点都市地域に在住する人で、平成27年3月31日時点、登録者は9,518人でした。

【図書蔵書・ジャンル別】

（単位：冊）

区分	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
一般書	61,709	63,489	63,836	63,937	64,517
児童書	21,454	22,317	22,781	23,454	23,755
YA書	831	846	1,441	1,544	1,603
合計	83,994	86,652	88,058	88,935	89,875
前年度比	100.9%	103.2%	101.6%	101.0%	101.1%

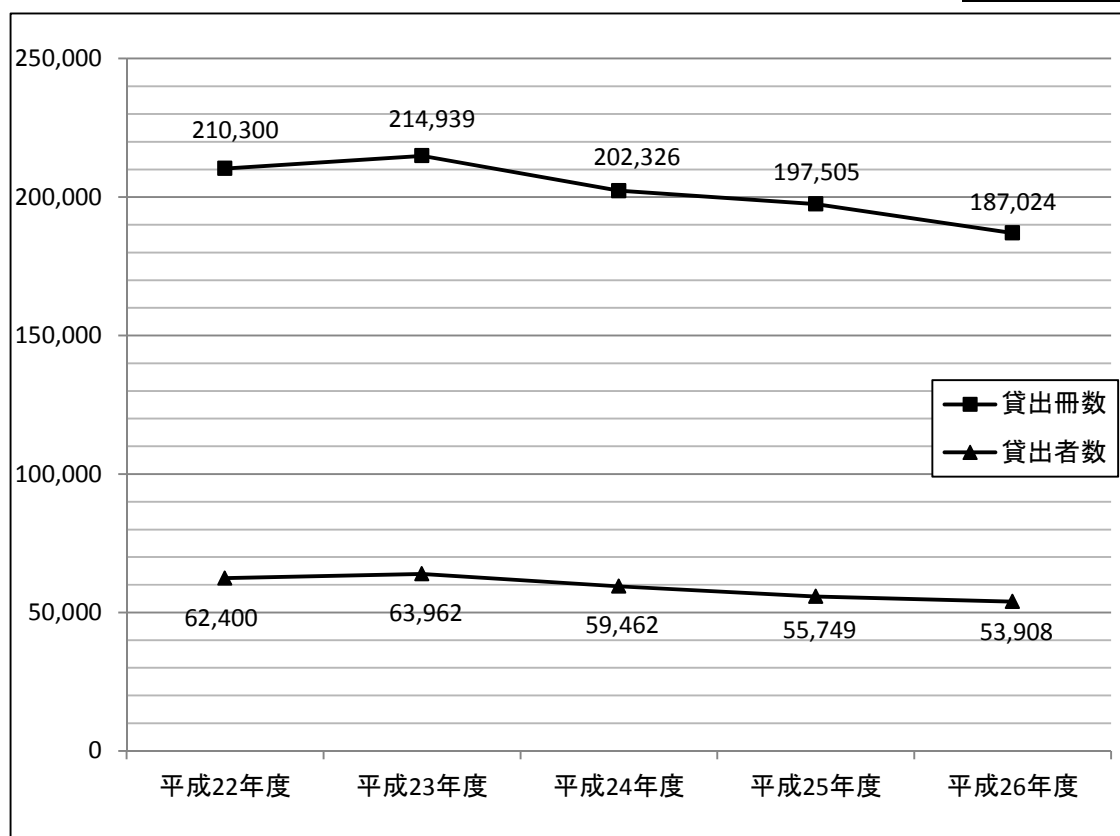


①図書貸出・情報提供事業

来館者の増加のため、前年度に引き続きスタンプラリー等の取り組みを行い、読書意欲の向上を図りました。

しかし、貸出冊数及び貸出者数は維持できず、年間貸出冊数は187,024冊、年間貸出者数は53,908人で、人口1人当たりの貸出冊数は5.8冊でした。

	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
貸出冊数(冊)	210,300	214,939	202,326	197,505	187,024
前年対比	109.9%	102.2%	94.1%	97.6%	94.7%
貸出者数(人)	62,400	63,962	59,462	55,749	53,908
前年対比	96.5%	102.5%	93.0%	93.8%	96.7%

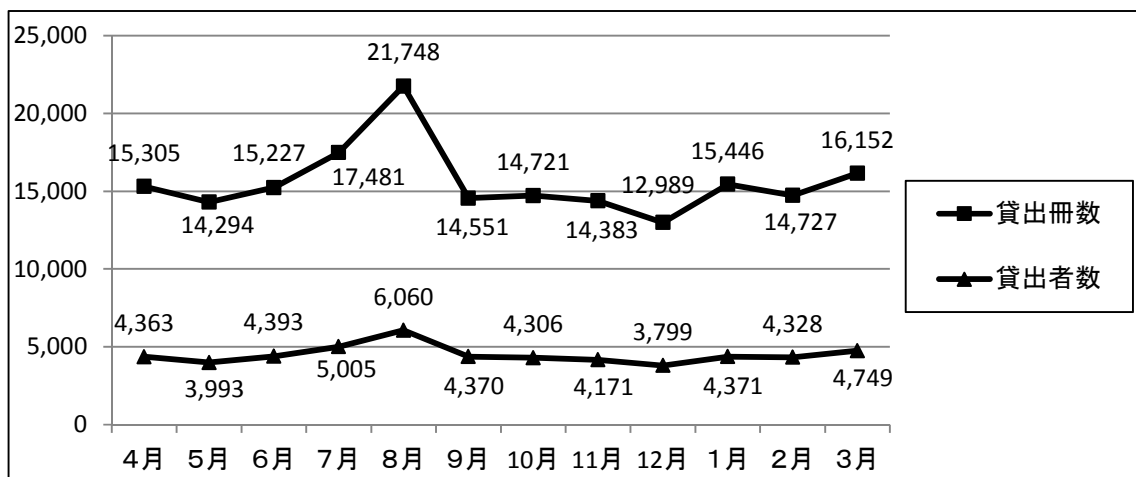


【平成 26 年度 図書館利用状況表(月別)】

	貸出冊数(点)									貸出者数 (人)	1日 平均 (人)	登録者 数(人)	入館 者数 (人)
	一般書	児童書	YA 書	郷土 資料	雑誌	A V 資料	相互 貸借	計	1日 平均				
4月	7,800	3,937	273	15	1,597	1,617	66	15,305	638	4,363	182	76	12,937
5月	7,611	3,416	230	5	1,484	1,457	91	14,294	621	3,993	174	54	11,734
6月	8,073	3,617	234	8	1,724	1,484	87	15,227	609	4,393	176	92	14,163
7月	8,325	5,268	264	32	1,606	1,888	98	17,481	699	5,005	200	115	15,416
8月	9,659	7,235	356	16	1,975	2,403	104	21,748	805	6,060	244	113	18,803
9月	8,046	2,948	288	5	1,612	1,561	91	14,551	582	4,370	175	68	14,781
10月	7,596	3,593	280	15	1,652	1,483	102	14,721	589	4,306	172	76	13,334
11月	7,451	3,499	204	7	1,653	1,473	96	14,383	575	4,171	167	82	13,228
12月	6,967	2,906	230	6	1,444	1,351	85	12,989	565	3,799	165	57	11,816
1月	7,914	4,008	251	14	1,636	1,534	89	15,446	672	4,371	190	77	12,989
2月	7,342	3,709	238	25	1,672	1,670	71	14,727	640	4,328	188	84	12,595
3月	7,956	3,971	262	16	1,900	1,941	106	16,152	621	4,749	183	86	13,886
合計	94,740	48,107	3,110	164	19,955	19,862	1,086	187,024	636	53,908	183	980	165,682
構成比	50.7%	25.8%	1.7%	0.1%	10.6%	10.5%	0.6%	100.0%					

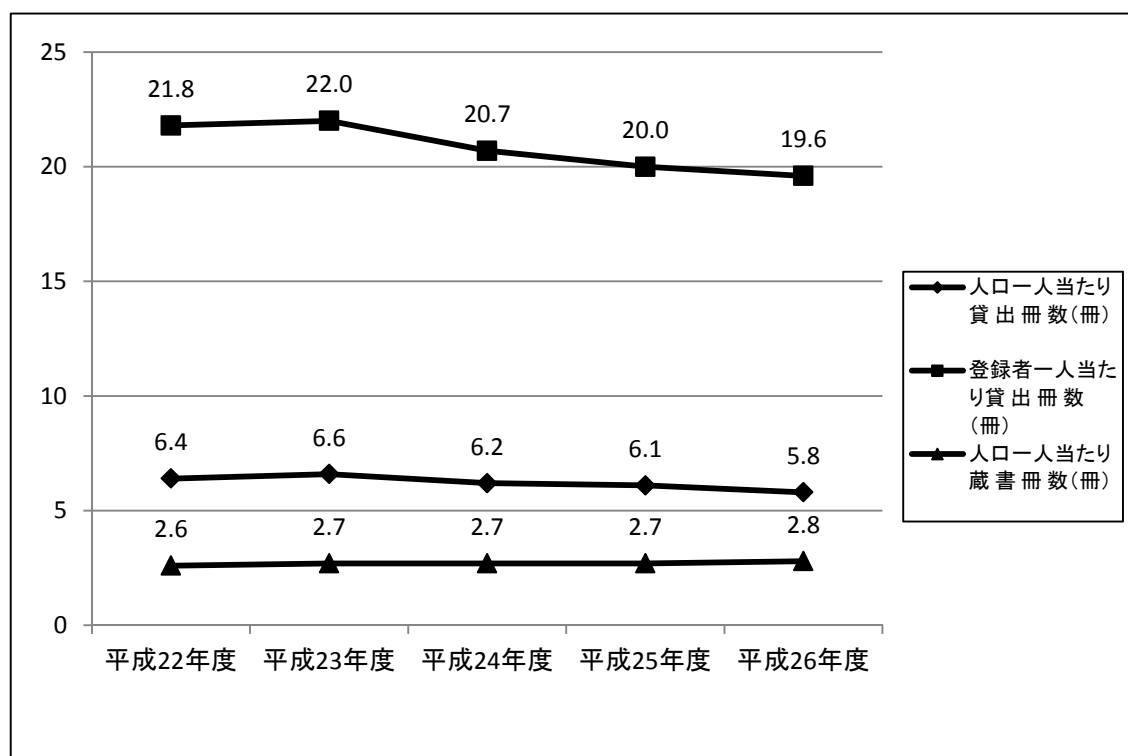
前年度	101,455	51,470	3,198	168	20,522	19,653	1,039	197,505	668	55,749	189	1,113	173,143
増減	△ 6,715	△ 3,363	△ 88	△ 4	△ 567	209	47	△ 10,481	△ 32	△ 1,841	△ 6	△ 133	△ 7,461

H26年度 登録者数総数	うち広域	倶楽部	H25年度 登録者数総数	うち広域	倶楽部	対前年比
9,518	1,085	20	9,885	1,295	22	96.2%



【平成 26 年度 図書館利用状況表（指標別）】

	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度	県平均 (H25)
人口一人当たり 貸出冊数(冊)	6.4	6.6	6.2	6.1	5.8	4.7
登録者一人当たり 貸出冊数(冊)	21.8	22.0	20.7	20.0	19.6	12.1
人口一人当たり 蔵書冊数(冊)	2.6	2.7	2.7	2.7	2.8	2.9
登録率(%)	29.5	30.0	30.0	30.4	29.3	47.5
回転率(回)	2.5	2.5	2.3	2.2	2.1	1.6



②読書、図書館活性化事業

年齢、性別を問わず図書館利用に繋がる事業を行い、より多くの方に図書館を利用していただくため、読書普及に向けた事業を行いました。

平成26年度は、「図書館まつり」を中心に低年齢層から本に親しみ読書習慣を身に着けるための事業を実施しました。また、「本の福袋」は新刊本を入れるなど内容の見直しを図りました。

事業名	開催日・会場・料金	内容	入場者数
子ども読書の日記念 折り紙教室 「鳥とカーネーションを折ってカードをつくろう！」	平成26年4月20日(日) 10:00~11:30 視聴覚室 無料	子ども読書の日になみ、手軽で楽しめる折り紙の教室を開催し子どもの読書推進を図る。	43人
スタンプラリー 「読書を楽しもう！」	平成26年7月1日(火)~8月31日(日) 10:00~18:00 図書館内 無料	図書館利用者の増加と読書普及。自己の読書量をカウントすることで読書習慣を意識づける。	449人
夏休みDVD上映会	平成26年7月24日(火)29日(火)、31日(木) 10:30~(24日のみ) 14:00~ 視聴覚室 無料	夏休み期間中の子ども達を対象に身近で親しみ易さを周知するため、図書館の視聴覚資料(DVD)の上映会を開催。	124人
夏休み工作教室 「モビールを作ろう！」	平成26年7月27日(日) 10:00~11:30 視聴覚室 無料	夏休み期間を利用し、海の生き物のモビールをつくり、子どもの読書推進を図る。	58人
職場体験受入	平成26年8月4(月)、5日(火)、7日(木) 9:50~16:00 9月11日(木)、12日(金) 9:50~16:00 図書館内 無料	図書館の仕事を実際に体験することで図書館に親しみ、理解をし、読書への興味をもってもらう。	6人

事業名	開催日・会場・料金	内容	入場者数	
小、中学生読書感想文、感想画展示	平成 26 年 11 月 6 日 (木) ～9 日 (日) 10:00～18:00 図書館内 無料	町内小、中学校の生徒から応募のあった読書感想文、感想画 (45 点) を図書館に展示。	683 人	
図書館まつり	「篠崎三朗」絵本原画展	平成 26 年 11 月 6 日 (木) ～9 日 (日) 10:00～17:00 ギャラリー 無料	絵本作家 篠崎三朗氏の絵本「かえってきたゆうれいコックさん」、「トラの子ウーちゃん」等の原画を展示。	234 人
	雑誌・本のリサイクル	平成 26 年 11 月 6 日 (木)、 7 日 (金) 展示コーナー 10:00～17:00 無料	ボランティア「虹の会」の協力によって、保存期間の満了した雑誌と登録されなかった寄贈本の一部を希望者に配布。	519 人
	布の絵本であそぼう！ 布のおもちゃをつくってみよう	平成 26 年 11 月 8 日 (土)、 9 日 (日) 10:00～17:00 展示コーナー 無料	ボランティア「ひまわり」、「さつきの会」が作成した作品の展示。「さつきの会」による「お手玉」作りの講習 (31 人)	193 人
	おはなし会	平成 26 年 11 月 8 日 (土) 12:50～13:30 ギャラリー 無料	絵本原画展に関する絵本の読み聞かせや紙芝居等のおはなし会を開催。	31 人
	おはなし会スペシャル 第 1 弾	平成 26 年 11 月 8 日 (土) 13:00～14:50 小ホール 無料	ボランティア「なしのはな」による朗読「かえってきたゆうれいコックさん」、エプロンシアター・ハンドベル、影絵と生演奏による「絵本のような音楽会」を開催。	82 人
	おはなし会スペシャル 第 2 弾	平成 26 年 11 月 9 日 (日) 13:00～15:00 小ホール 無料	①ボランティア「くすの木の会」によるブラックシアター「やまんばのにしき」 ②劇団ばれっと人形芝居「かさじぞう」	102 人

事業名	開催日・会場・料金	内容	入場者数
西日本読書感想画コンクール優秀作品展示	平成 26 年 12 月 14 日(日) ～20 日(土) 9:00～22:00 展示コーナー・ギャラリー 無料	九州、山口の小、中、高校生が対象の西日本新聞社による読書感想画コンクールの優秀作品(77点)を借用し、展示することで読書普及を図る。	840 人
本の福袋 「図書館で「福」を手に入れよう」	平成 27 年 1 月 4 日(日) ～12 日(月) 10:00～18:00 図書館内 無料	テーマ別に 3 冊セットで新年の催しものである福袋として貸し出し、利用促進及び読書普及を図った。	103 人
ボランティア研修会	平成 27 年 1 月 18 日(日) 8:30～16:00 太宰府市民図書館 無料	ボランティアの技術向上と今後の活動の参考にすることを目的に図書に関連するイベント(映画)と図書館視察を行った。	33 人
ボランティア懇談会	平成 27 年 2 月 19 日(木) 11:00～12:00 視聴覚室 無料	図書館ボランティアとの意思疎通と各ボランティア間の交流を図り、今後の図書ボランティア活動の活性化と連携を深めることを目的に開催。	34 人
子ども図書館員	平成 27 年 3 月 28 日(土)、 29 日(日) 13:00～15:10 図書館内 無料	図書館事業への理解を深めるため、小学生による図書館体験実習。本等の貸出や返却、配架等を行う。	13 人
読書会	毎月最終金曜日(全 12 回) 10:00～12:00 ミーティングルーム 無料	同一の図書を読み、その感想を述べ合う。	11 人
おはなし会	毎月第 2・4 土曜日、毎週 日曜日(全 74 回) 14:30～15:00 図書館内	読み聞かせボランティア、図書館職員による絵本の読み聞かせ、紙芝居等。	543 人
計) 19 件			4,101 人

③ボランティア活動

図書館ボランティア5グループが1年を通しての活動として各々の特色を生かした継続的な事業を行いました。また見識を深め、交流を深めることを目的に、町外図書館（太宰府市民図書館）の視察などの研修会を行いました。

グループの会長、副会長を中心に実行委員会を結成し、ボランティア活動発表の場と読書普及に向けた「図書館まつり」事業を実施しました。

ボランティア名	活動日・場所	内 容	活動回数
読み聞かせ 「くすの木の家」	毎月第2・第4日曜日 第4土曜日 14:30～15:00 図書館内おはなしのへや	図書館内のおはなしのへやで、絵本の読み聞かせや紙芝居などのおはなし会を行う。	34回
読み聞かせ 「なしのはな」	毎月第1・第3日曜日 第2土曜日 14:30～15:00 図書館内おはなしのへや	図書館内のおはなしのへやで、絵本の読み聞かせや紙芝居などのおはなし会を行う。	34回
布の絵本制作 「ひまわり」	毎月第1・第3月曜日 10:00～12:00 ミーティングルーム	表紙から本文まで、紙とは違うぬくもりのある布の絵本の制作を行う。	20回
布の絵本制作 布のおもちゃ作り 「さつきの会」	毎月第2・第4火曜日 毎月1回土曜日 10:00～12:00 ミーティングルーム	表紙から本文まで、紙とは違うぬくもりのある布の絵本の制作を行う。また、サンリーアイ館内の子ども広場用の布のおもちゃの制作を行う。	34回
書棚整理・本の修理 「虹の会」	毎週月曜日、木曜日 10:00～12:00 ミーティングルーム 図書館内	図書館内の書棚整理及び傷んだ図書資料の修繕を行う。	82回
計) 5 団体			204回

4. 施設管理運営（公益目的事業6、収益事業等2、法人会計）

組織運営面においては、全国及び福岡県公立文化施設協会等が開催する各種研修会に参加し、他館との情報交換を積極的に行うことで多様化するニーズへの対応や職務遂行能力の向上を図りました。また、消防総合訓練については、年2回の内1回をハミングホールでの火災を想定した全館での実地訓練を遠賀郡消防署との連携で行い、職員だけではなくアシスタントや館内の委託業者全員の危機管理意識を高めることに努めました。また、お客様からのクレーム等があった場合は、誠意を持って迅速に対応し、早期の解決に向けて必要な措置を講じました。

施設管理面においては、常に設備機器等の点検を入念に行い、円滑な施設・設備の提供を心がけました。また、防衛省の特定防衛施設周辺整備調整交付金を活用し、フィットネスジムのランニングマシン及びエアロバイク等の機器の更新が行われ、利用者が安全に利用できる環境が整備され、利便性が向上しました。

【利用者数及び利用率について】

①利用者数

平成26年度の総利用人数は280,903人（前年対比100.2%）となり、目標である280,000人に達成しました。前年度と比較して675人の増でした。内訳は以下のとおりです。

ウエーブアリーナは、46,362人（同90.0%）、ハミングホールは33,900人（同93.7%）、小ホールは18,591人（同109.4%）、展示・ギャラリーは24,274人（同106.5%）、101～208会議室27,438人（同102.1%）、和室5,338人（同90.7%）、茶室1,107人（同55.4.1%）、視聴覚室6,872人（同134.2%）、創作室3,220人（同95.5%）、調理室1,315人（同95.0%）、楽屋1～5 2,774人（同97.3%）、図書館53,908人（同96.6%）、フィットネスジム33,653人（同108.6%）、ふれあい広場22,151人（同118.8%）です。

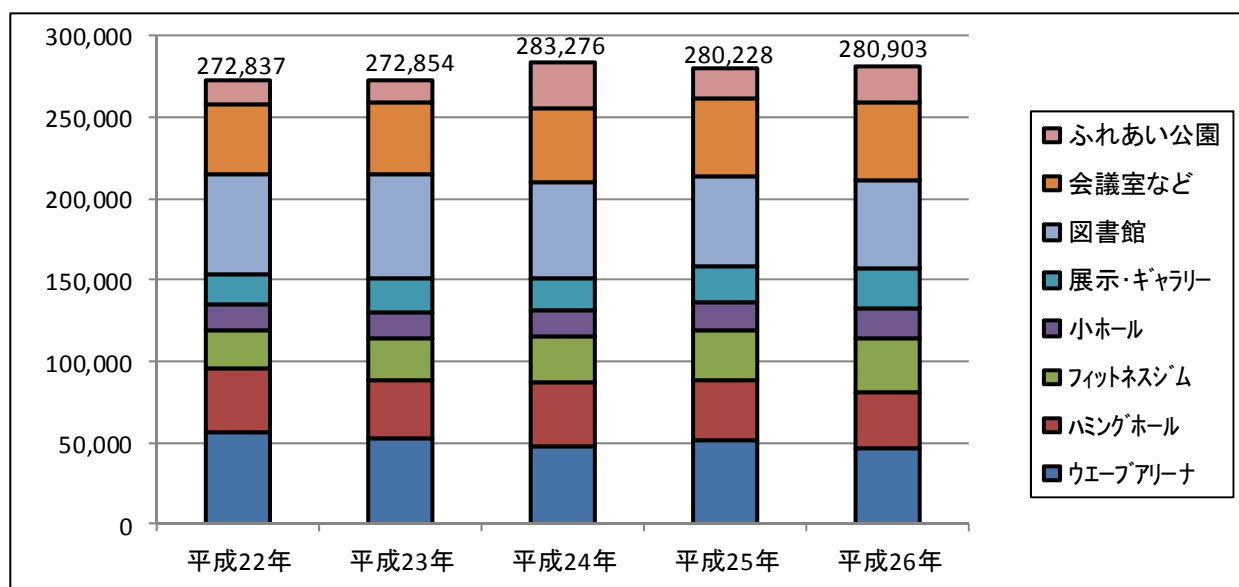
ウエーブアリーナの利用人数減少の主な要因は、平成25年度に「鼓童演奏会」「福岡県中学校総合体育大会剣道大会」「福岡県卓球大会」があったことや、平成26年度の「アジアバドミントンジュニアクラブ選手権 in 岡垣」が台風のため日程が1日減になったことが挙げられます。

ハミングホールの利用人数減少の主な要因は、平成25年度に開館20周年記念「NHKワンワンとあそうぼうショー」「オーケストラと合唱で奏でるコンサート」などが開催されたためです。また小ホールでは、利用人数が増とっています。その主な要因は自主事業の「サンリーアイ アーツ・スポーツカレッジ講座」や「新聞記者が語る報道最前線」を実施したためです。展示・ギャラリーコーナーの利用人数増の要因は、カルチャーフェスタ「創花フレール・クレール作品展」の開催によるものです。

(利用者数)

(単位：人)

	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度
ウェーブアリーナ	56,268	52,377	47,937	51,510	46,362
ハミングホール	39,638	35,697	38,553	36,142	33,900
フィットネスジム	22,847	25,887	28,469	30,963	33,653
小ホール	15,782	16,108	16,446	16,987	18,591
展示・ギャラリー	18,530	21,501	19,300	22,773	24,274
図書館	62,400	63,962	59,462	55,749	53,908
会議室など	43,063	43,679	45,681	47,471	48,064
ふれあい公園	14,309	13,643	27,428	18,633	22,151
合計	272,837	272,854	283,276	280,228	280,903
前年対比	103.1%	100.0%	103.8%	98.9%	100.2%



②利用率

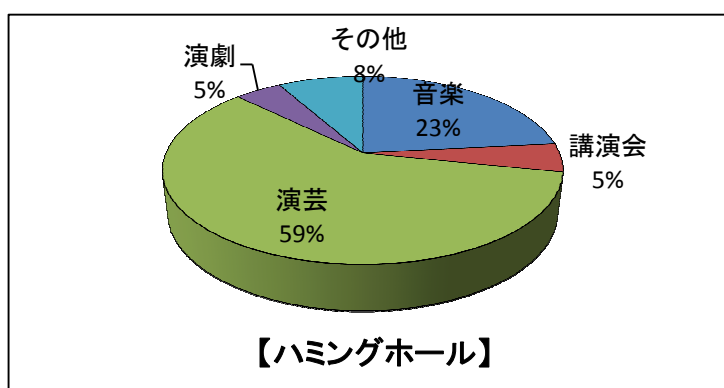
	平成 25 年	平成 26 年	前年対比
ウェーブアリーナ	100%	100%	0%
ハミングホール	63%	63%	0%
小ホール	93%	97%	4%
全体	61%	60%	△1%

■岡垣サンリーアイの施設全体の利用率は1%の減となっています。主な3大施設について(ウェーブアリーナ、ハミングホール、小ホール)については、左表のとおりです。

③施設利用の内容

【ハミングホール】

開館日数	利用日数					利用率
307日	193日					63%
	音楽	講演会	演芸	演劇	その他	合計
利用件数(件)	57	12	144	11	20	244
うち練習(件)	37	1	130	8	9	185
うち本番(件)	20	11	14	3	11	59
利用割合(%)	23.4	4.9	59.0	4.5	8.2	100.0

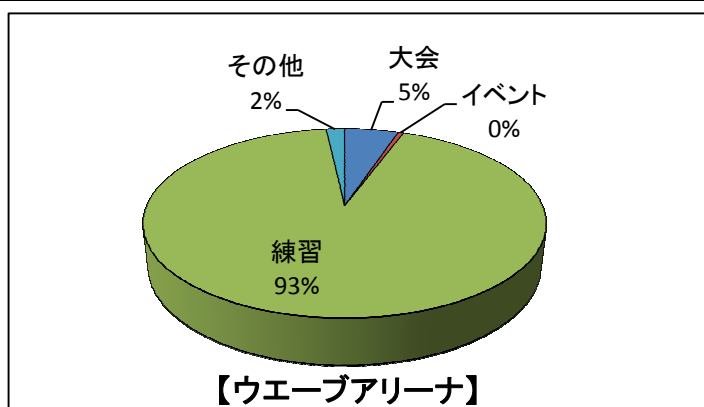


■ハミングホールの利用割合（練習含む）は音楽 23.4%、講演会 4.9%、演芸 59.0%、演劇 4.5%、その他 8.2%となっています。演芸（練習含む）の主な内訳としては、太鼓 34 件、舞踊 26 件、文化講座 38 件などです。

※その他…映画など

【ウェーブアリーナ】

開館日数	利用日数				利用率
307日	307日				100%
	大会	イベント	練習	その他	合計
利用件数(件)	71	7	1,276	24	1,378
利用割合(%)	5.2	0.5	92.6	1.7	100.0



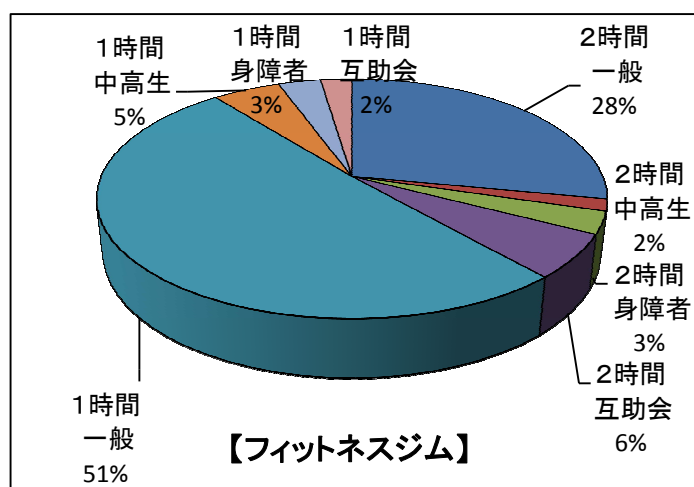
■ウェーブアリーナの利用割合は、大会 5.2%、イベント 0.5%、練習 92.6%、その他 1.7%となっています。練習の主な内訳としては、バドミントン 375 件、バレーボール 169 件、バスケットボール 164 件、卓球 369 件等です。

※その他…空手・運動教室など

【フィットネスジム】

(単位：人)

	券	一般	中高生	身障者	互助会	計
2時間	利用件数	9,424	535	1,001	2,000	12,960
	利用割合	28.0%	1.6%	3.0%	5.9%	38.5%
1時間	利用件数	17,101	1,717	1,084	791	20,693
	利用割合	50.8%	5.1%	3.2%	2.4%	61.5%
計	利用件数計	26,525	2,252	2,085	2,791	33,653
	利用割合計	78.8%	6.7%	6.2%	8.3%	100.0%

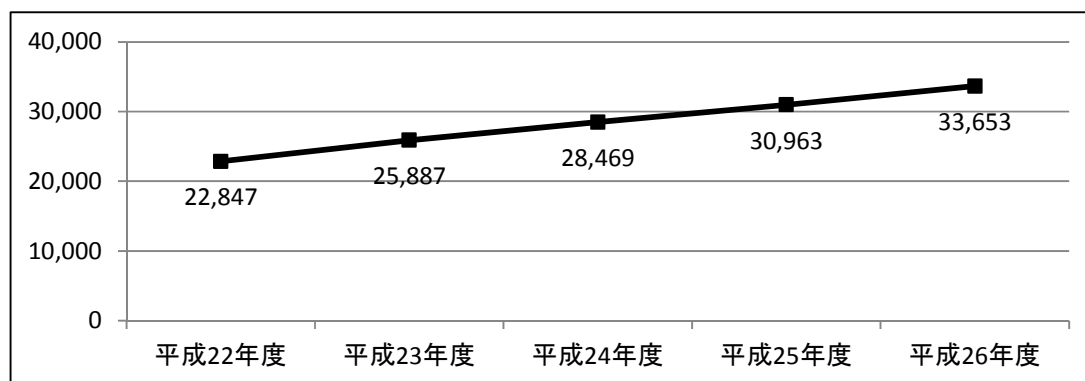


■フィットネスジムの利用割合は一般78.8%、中高生6.7%、身障者6.2%、各事業所の互助会8.3%となっています。1時間及び2時間の利用率は1時間が61.5%、2時間が38.5%となっています。また、男女の内訳としては、全体が男70.7%、女29.3%で、2時間利用(男62.1%、女37.9%)で1時間利用(男76.1%、女23.9%)となっています。

【フィットネスジム利用者数の推移】

(単位：人)

	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
利用者数	22,847	25,887	28,469	30,963	33,653
2時間券	—	15,631	13,418	13,516	12,960
1時間券	—	10,256	15,051	17,447	20,693



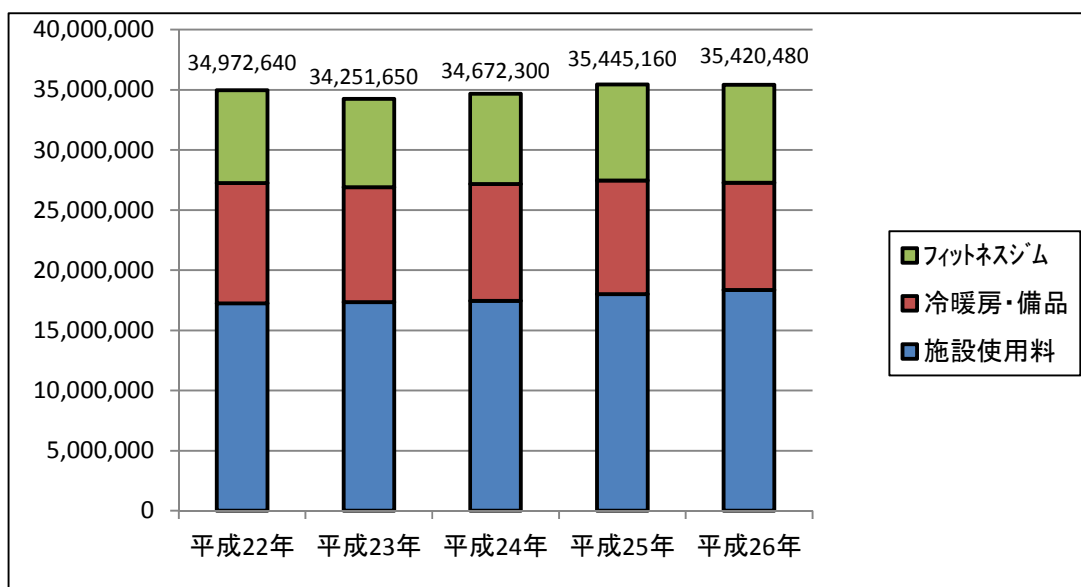
【施設使用料収入について】

施設使用料収入は、目標の 33,600,000 円を達成しましたが、昨年と比較して 24,680 円の微減となりました。内訳は施設使用料（備品・空調代含む）の△174,080 円減と、フィットネスジムの 149,400 円増です。

（施設使用料等徴収状況）

（単位：円）

	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度
施設使用料	17,251,150	17,356,290	17,460,260	18,011,170	18,363,770
冷暖房・備品	10,008,990	9,544,760	9,700,790	9,439,690	8,913,010
フィットネスジム	7,712,500	7,350,600	7,511,250	7,994,300	8,143,700
合計	34,972,640	34,251,650	34,672,300	35,445,160	35,420,480
前年対比	100.0%	97.9%	101.2%	102.2%	99.9%



【施設の改修・修繕状況について】

サンリーアイが行った100万円以下の修繕については80件で、その内訳として、本館側が35件で主な内容は「各会議室の移動パネル修繕」や「シャッターの修繕」「誘導灯交換」など、アリーナ側が32件で主な内容は「ランニングコース排煙窓修繕」や「トイレ用排気ファン修繕」など、外構・屋外が13件で主な内容は「屋外遊具ネット・チェーンの交換」などです。また、岡垣町の長期営繕計画に基づき「客室系及び効果室系 空調設備更新」や「ハミングホールの音響設備（ワイヤレス設備、増幅器、スピーカー等）更新」「本館、非常電源設備蓄電源更新」などを行いました。

III 管理部門

1. 理事会及び評議員会について

① 役員及び評議員に関する事項

平成 27 年 3 月 31 日現在の役員及び評議員は次のとおりです。

(役員)

役職名	氏名	就任年月日
理事長	滝 純一	平成 25 年 5 月 20 日
副理事長	山田 敬二	平成 25 年 5 月 20 日
専務理事	石田 健治	平成 25 年 5 月 20 日
理事	田中 智子	平成 25 年 5 月 20 日
理事	占部 久美子	平成 25 年 5 月 20 日
理事	山下 重美	平成 25 年 5 月 20 日
理事	辻 芳和	平成 25 年 5 月 20 日
監事	南郷 秀幸	平成 25 年 5 月 20 日
監事	二宮 良則	平成 25 年 5 月 20 日

(評議員)

役職名	氏名	就任年月日
評議員長	城戸 由紀夫	平成 23 年 4 月 26 日
評議員	横山 貴子	平成 25 年 6 月 10 日
評議員	花田 敏彦	平成 24 年 6 月 25 日
評議員	中村 樹里	平成 23 年 4 月 26 日
評議員	秀島 秀視	平成 23 年 4 月 26 日
評議員	明石 浩一郎	平成 23 年 4 月 26 日
評議員	田口 龍子	平成 23 年 4 月 26 日
評議員	門司 晋	平成 25 年 6 月 10 日

② 登記事項

平成 26 年度の登記事項はありません。

**③ 会議に関する事項
(理事会の開催)**

年6回の理事会を開催し、下記のとおり決議及び協議・報告を行い、法人運営の適正化に努めました。

会議名	開催日	議案・議題等
第1回	平成26年5月14日	1. 平成25年度公益財団法人岡垣サンリーアイ文化スポーツ振興財団事業報告及び収支決算報告について 2. 公益財団法人岡垣サンリーアイ文化スポーツ振興財団評議員会の招集について
第2回	平成26年8月5日	1. 公益財団法人岡垣サンリーアイ文化スポーツ振興財団平成27年度予算(事業方針)について 協議事項
第3回	平成26年9月26日	1. 平成26年度4月から8月までの職務執行の状況について 報告事項 3. 平成27年度公益財団法人岡垣サンリーアイ文化スポーツ振興財団事業計画及び収支予算について 4. 公益財団法人岡垣サンリーアイ文化スポーツ振興財団評議員会の招集について
第4回	平成27年1月8日 (書面表決)	5. 公益財団法人岡垣サンリーアイ文化スポーツ振興財団評議員会の招集について
第5回	平成27年1月29日	6. 平成27年度公益財団法人岡垣サンリーアイ文化スポーツ振興財団事業計画及び収支予算の一部変更について
第6回	平成27年3月17日	2. 平成26年度9月から平成27年3月までの職務執行の状況について 報告事項 7. 公益財団法人岡垣サンリーアイ文化スポーツ振興財団給与及び旅費規程の一部改正について

(評議員会の開催)

年3回の評議員会を開催し、定款の規定に則り下記のとおり決議及び報告を行いました。

会議名	開催日	議案・議題等
第1回	平成26年5月20日	1. 平成25年度公益財団法人岡垣サンリーアイ文化スポーツ振興財団事業報告及び収支決算報告について
第2回	平成26年11月21日	2. 平成27年度公益財団法人岡垣サンリーアイ文化スポーツ振興財団事業計画及び収支予算について
第3回	平成27年1月29日	3. 平成27年度公益財団法人岡垣サンリーアイ文化スポーツ振興財団事業計画及び収支予算の一部変更について

2. 庶務に関する事項

(職員研修等の実施について)

財団職員の知識、技術向上及び職員の危機管理意識を高めるため、研修会を行いました。

回数	開催日	内容
1回目	平成26年4月2日	・館長講話及び研修 「初心を忘れずに報・連・相」 「人材育成講座を振り返って」
2回目	平成26年6月25日	・接遇マナー ブラッシュアップ研修 講師：釘崎 由香里 麻生教育サービス株式会社
3回目	平成26年7月5日	・サンリーアイアーツ・スポーツカレッジ説明会
4回目	平成26年7月23日	・館長講話及び研修 「仕事に取り組む姿勢」 「人材育成事業に取り組む意義とは」

回数	開催日	内容
5回目	平成26年7月30日	・消防総合訓練（実地訓練） 遠賀郡消防署及び日本消防機材
6回目	平成26年12月3日	・接遇マナー ブラッシュアップ研修Ⅱ 講師：釘崎 由香里 麻生教育サービス株式会社
7回目	平成27年2月4日	・館長講話及び研修 「仕事に取り組む姿勢」
8回目	平成27年2月25日	・館長講話及び研修 「組織人とは何か」 ・消防訓練（机上及び実地訓練） 遠賀郡消防署及び日本消防機材

附 属 明 細 書

平成 26 年度の事業報告の附属明細書について、事業報告の内容を補足すべき重要な事項は存在しない。